授業５．４　　「グラフを使った関数の解析」

Curriki原典

http://www.curriki.org/xwiki/bin/view/Coll\_kathyduhl/LessonPlanUnit5lesson54?bc=;Coll\_kathyduhl.Algebra1;Coll\_kathyduhl.Unit5QuadraticFunctionsandModeling;Coll\_kathyduhl.Lesson54AnalyzeFunctionsbyGraphing;Coll\_kathyduhl.TeacherResources\_9

１．授業の目標

（１）指数増加について理解する。

２．授業で使う教材

「人口予測」（PowerPoint）

「指数関数」

３．授業の内容

1. 導入問題（１０分）

問題１：（クラス全員への質問）

教材「人口予測」を見せる。

線形予測はうまくいかない場合があることを認識。

1. 今日の問題（２５分）：

バーモント州の人口予測をより正確にするには？

予測式からは2010年の人口は664892人。実際には625741人。なぜこのような差異が生じたかを議論。

個人：

教材「指数関数」を配布して解く。

クラス全員：

人口は時間tごとにr%ずつ増加するとすると、

　　　Y = C (1 + r)t

1. られたら、その値をどちらかの式に代入してxの値を求める。

　　代入を使って解くには：

４．用語の復習（各個人）

次の数学用語の意味、用法を書く。

　　　　　「指数増加」「増加率」